施策評価シート（令和７年度　実績）　　【行政評価】施策５

【総合計画】

重点的方針	活力があふれる、選ばれるまちづくり
概要	人口減少がもたらす地域経済の縮小を克服するため、町の特徴や資源を活用した創意工夫によるビジネスモデルの構築や農地の有効活用を支援し、観光とも連携した経済活性化を進めます。 商工業においては、商工会と連携した創業・経営支援を継続するとともに、事業者の高齢化などの課題に対応した第三者による事業継承や、時代に即した事業転換などを支援します。 農業においては、オリーブや落花生などの特産物の普及を奨励するとともに、遊休農地の地権者に土地の利用意向を確認したうえで、農地の集約化、新規就農者・法人の参入や遊休荒廃地の復元整備を支援していきます。 これらの経済活動を観光や環境といった施策と横断的に連携させることで、二宮の魅力を発信する移住定住施策など、関連する各施策が相乗効果を得られるよう取り組みます。

【総合戦略】

関連する総合戦略の基本目標								
基本目標２	『新しい人の流れを生む魅力あるまちをつくる』							
	数値目標	二宮町の社会移動数(人)	基準値	R５	R６	R７	R８	R９(目標)
			+57	+80	+67	+79		+80
基本目標４	『地域産業の振興を図り、仕事を生み出しやすい環境をつくる』							
	数値目標	町商工会の新規加入件数(件)	基準値	R５	R６	R７	R８	R９(目標)
			19	26	25	18		20

関連する総合戦略に位置付けた施策	
施策番号	施策名
施策２-１	二宮らしい魅力の創出と発信
施策４-１	地域商工業の活性化
施策４-２	地域農林業の活性化

No.	関連する主な予算等事業	戦略該当	トータルコスト（千円）				庁内評価（２次評価）			
			R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8
1	特産物普及奨励事業（農業再生事業）	○	1,597	1,914	1,918		適当・維持	適当・維持	適当・維持	
2	観光振興対策経費	○	12,523	12,822	12,363		良好・維持	良好・拡大	良好・維持	
3	商工業振興対策経費	○	68,406	12,957	12,403		良好・維持	良好・維持	良好・維持	
4	農業振興事業	○	12,279	10,263	10,065		適当・維持	適当・維持	適当・維持	
5	遊休・荒廃農地対策事業	○	2,743	3,903	2,573		適当・維持	適当・維持	適当・維持	
6	「にのみやＬｉｆｅ」移住・定住・交流ＰＲ事業	○	2,210	2,435	1,948		良好・維持	適当・維持	適当・維持	
7	公園等維持管理運営経費	○	99,986	111,830	102,871		適当・維持	適当・維持	適当・維持	
8	有害鳥獣対策事業	○	1,749	2,571	2,577		良好・維持	良好・維持	適当・維持	
9	中小企業金融対策事業	○	25,691	25,175	25,934		良好・維持	良好・維持	良好・維持	
10	文化振興事業	○	1,355	1,254	1,223		適当・維持	適当・維持	適当・維持	
11	生涯学習センター管理運営事業	○	71,333	74,623	110,310		適当・維持	適当・維持	適当・維持	
12	図書館運営事業	○	31,979	33,397	33,295		適当・要改善	適当・要改善	適当・要改善	
－	その他		82,581	81,704	46,085					
合計			414,432	374,848	363,565	0				

※達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

関係する主な重要業績評価指標（KPI）							
指標名		基準値	R5	R6	R7	R8	達成状況
町内オリーブの生産量(トン)【総合戦略】	計画	1.25	1.3	1.4	1.5	1.6	A
	実績		3.8	1.0	2.7		
町観光入込客数(人)【総合戦略】	計画	497,434	500,000	510,000	520,000	530,000	A
	実績		578,602	546,844	561,638		
起業相談件数(件)【総合戦略】	計画	30	30	30	30	30	A
	実績		31	30	55		
事業継承に関する相談(件)【総合戦略】	計画	0	3	3	3	3	A
	実績		3	1	7		
新規就農者数(人)【総合戦略】	計画	3	3	3	3	3	C
	実績		1	4	2		
遊休荒廃地の復元整備支援件数(件)【総合戦略】	計画	1	5	5	5	5	C
	実績		2	3	3		
町ホームページ「にのみやLife」の閲覧数(件)【総合戦略】	計画	44,474	142,000	144,000	146,000	148,000	A
	実績		140,542	163,789	146,603		
二宮ブランドの認知度(%)【総合戦略】	計画	–	75.0	80.0	85.0	90.0	B
	実績		64.9	65.3	66.2		
中小企業融資件数(件)【総合戦略】	計画	11	12	14	16	18	A
	実績		29	19	35		
ラディアンの稼働率(%)【総合戦略】	計画	44.4	46.0	47.0	48.0	49.0	B
	実績		45.5	45.5	45.7		
文化祭来場者数（人）	計画	2,946	2,946	3,900	4,100	4,300	A
	実績		3,634	3,797	4,184		
ピアノマラソンコンサート参加者数（人）	計画	76	80	80	80	80	A
	実績		90	86	83		

令和6年度		
	成果	・町内オリーブの生産量は、計画値に届かなかったものの、耕作面積拡大の促進や、育成の支援を行った。 ・農業アカデミー参加者に対する就農説明会の実施や、町内農業研修の受入先との連携を図った。 ・商工会で実施している起業セミナーのPRや、金融機関との連携を図り、新規創業者の支援に努めた。 ・商工会や金融機関と連携し、町内事業者の健全な事業運営の下支えとなるよう事業支援に努めた。 ・オンライン移住相談会等は新たにLINEによる周知や申し込みを開始し、参加者の利便性向上を図った。 ・二宮町公式YouTubeにおいて、移住プロモーションのショート動画を公開し、更に多くの方に興味を持っていただけるよう努めた。 ・令和７年度の法人化に向けた取組のほか、ふるさとまつりや菜の花ウォッチングの開催など、二宮町観光まちづくり戦略を推進した。 ・生涯学習センターラディアン及び図書館については、大規模改修実施設計に向け検討を行うとともに、工事に伴う休館期間(R9.1月からR10.12月)の事前周知を開始した。
	課題等	・遊休荒廃農地の削減や新規就農者等の担い手不足解消。 ・オリーブ生産量の安定化。 ・事業者の高齢化と事業継承が課題であるが、個々の事情など繊細な内容のため踏み込んだ対策が困難。 ・オンライン移住相談会等であった相談QAを「にのみやLife」に掲載するなど、ページを閲覧することで情報が得られるよう、内容を充実させる必要がある。 ・生涯学習センターラディアンについては、大規模改修を進めるとともに、適切な維持管理を行う。 ・図書館については、利用者が減少傾向にあることから、更なる魅力発信や利用促進に取り組む必要がある。

令和７年度	成果	・オンライン移住相談会等であった相談QAを「にのみやLife」に掲載するなど、ページを閲覧することで情報が得られるよう、内容を充実させた。 ・神奈川県住宅供給公社が主催する「移住体験ツアーズ」を町と協働で開催し、移住促進が図られた。 ・町内オリーブの生産量は毎年波があるが、令和７年度は計画値に達した。 ・新規就農者は目標値に届かなったものの就農者は着実に増加しており、就農説明会の実施や、町内農業研修の受入先との連携を継続しているこの成果として捉える。 ・商工会や金融機関と連携し、町内事業者の健全な事業運営の下支えとなるよう事業支援に努めた。 ・生涯学習センターラディアン及び図書館については、大規模改修に向け実施設計を行うとともに、工事期間中の代替施設の案内をラディアン窓口やホームページにおいて開始した。 ・文化祭来場者は増加傾向であり、ピアノマラソンコンサートの申込数も予定人数を超えたため抽選を行うなど、文化振興が図られている。
	課題等	・移住相談会等、各種イベント参加者のその後の情報把握方法を研究する必要がある。 ・遊休荒廃農地の削減や新規就農者等の担い手不足解消。 ・オリーブ生産量の安定化。 ・事業者の高齢化と事業継承が課題であるが、個々の事情など繊細な内容のため踏み込んだ対策が困難。 ・生涯学習センターの大規模改修に伴う休館中における青少年の居場所や文化振興事業、図書館のサービス体制、リニューアル後の運営体制等について検討を進める。

※評価 「Ａ：十分な成果があった」「Ｂ：一定の成果があった」「Ｃ：あまり成果がなかった」「Ｄ：成果が得られなかった」

内部評価（評価・理由等）	
Ｂ：一定の成果があった	・社会移動数は増加傾向にあるとともに、ホームページ「にのみやLife」の閲覧数においても一定の成果がある。 ・新規就農者は増加傾向にあるので、引き続き県やＪＡと支援策を連携し新規就農者の確保に努める。 ・商工会や金融機関と連携し行った相談会やPRなどの支援に努めた結果、起業件数や融資件数が増加した。 ・生涯学習センターラディアン及び図書館の大規模改修による更なる魅力向上に向け取り組みを進めている。